

棚倉町の維持向上すべき歴史的風致

計画期間：令和2年(2020)度～令和11年(2029)度

1 棚倉城跡と城下のまつり、行楽にみる歴史的風致

中世に築かれた赤館城と丹羽長重公が築城した棚倉城の城跡は、地域住民により守られ、現在は行楽の名所となっている。棚倉城の城下町には、江戸時代の街道筋が残り、毎年秋まつりが開催されるなど、城下町の文化が現在も受け継がれている。



棚倉城跡の土塁と桜



秋まつりの曳違い

2 馬場都々古別神社にみる歴史的風致

陸奥一宮である馬場都々古別神社では、毎年秋季例大祭が開催され、境内では神楽奉納や武道大会が行われる。また、子供神輿が門前集落を練り歩き、五穀豊穡を祈願するなど神社と門前の集落が一体となって良好な市街地環境を形成している。



馬場都々古別神社の神楽



秋季例大祭子供神輿

3 八槻都々古別神社の御田植と神楽にみる歴史的風致

奥州一宮である八槻都々古別神社では、豊作を祈願して行われる御田植や神楽といった民俗芸能が地区の人々によって継承されている。神楽は、毎年12月に開催される霜月例大祭で披露され、神社や門前集落が賑わう。



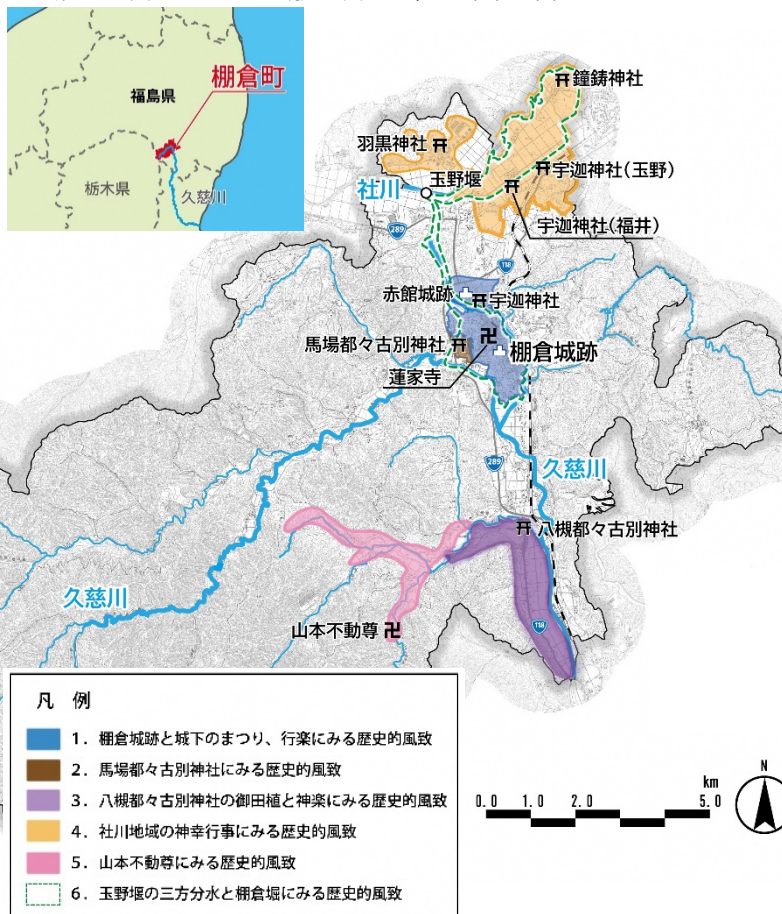
八槻都々古別神社の神楽



霜月例大祭

棚倉町は福島県の中通り南部に位置しており、町の東部には阿武隈山系のなだらかな丘陵地、南西部には八溝山系の山岳地帯が広がり、八溝山を源とする久慈川が流れている。町内には、幅広い時代の文化財や建造物が多数存在しており、国指定の重要無形民俗文化財である「都々古別神社の御田植」などの歴史ある活動が現代まで継承されている。

棚倉町ではこれまで歴史と文化を生かしたまちづくりを進め、平成31年(2019)3月には「棚倉町歴史文化基本構想」を策定した。本計画は棚倉町が継承してきた歴史的風致の維持・向上を図るとともに、町民が「たなぐら」の歴史価値・魅力・個性を再発見することのきっかけづくりに寄与し、また、地域の歴史資源を生かした観光振興や商業の活性化を図ることを目的とする。



4 社川地域の神幸行事にみる歴史的風致

古くから農業が盛んな土地である社川地域では、お舁明神の舁送り行事や羽黒神社大例祭神輿渡御といった神幸行事が行われ、地域の人々が豊作を祈願し、美しい田園風景のなか厳粛に斎行される行事が続いている。



大例祭神輿渡御



舁送りの神幸行列

5 山本不動尊にみる歴史的風致

山本不動尊は、町内を代表する山林寺院である。毎年境内地で行われる例大祭の豊年踊りは、地域の行事として引き継がれてきた祭礼であり、不動音頭保存会が「山本不動音頭」を踊ることなどにより、受け継がれている。



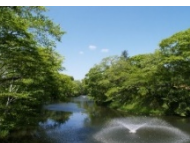
例大祭の豊年踊り



山本不動尊護摩壇と石灯籠

6 玉野堰の三方分水と棚倉堀にみる歴史的風致

玉野堰から水を引く棚倉堀は城下町の用水として利用され、現在も棚倉城の堀の水や農業用水などに使用されている。水路の保全活動は現在まで引き継がれており、今後に残すべき歴史的風致である。



棚倉城跡の堀



棚倉堀の清掃作業

棚倉町の重点区域における事業概要

重点区域の名称：棚倉町歴史的風致維持向上地区
面積：約263ha

「歴史的風致維持向上施設の整備又は管理に関する方針」

- (1)歴史的建造物の保存・整備に関する事業
- (2)歴史的建造物周辺の環境整備に関する事業
- (3)歴史や文化を反映した人々の活動の承継に関する事業
- (4)歴史的風致を生かした観光振興に関する事業
- (5)歴史的風致の認識向上に関する事業

【棚倉町全域】

- (3)-①伝統文化・技術の職人及び担い手育成事業
- (3)-②民俗芸能団体の活動支援事業
- (3)-③まつり助成事業
- (4)-④周遊性向上・案内板等整備事業
- (4)-⑤多言語周遊型観光パンフレット作成事業
- (4)-⑥歴史案内人育成事業
- (5)-①小中学生の認識向上推進事業
- (5)-②歴史・文化財学習講座事業

【重点区域全域】

- (1)-①棚倉城下町の歴史的建造物調査事業
- (1)-②歴史的風致形成建造物保存支援事業

(2)-③馬場都々古別神社門前環境整備事業

- (1)-③史跡棚倉城跡保存活用計画・整備計画策定事業
- (4)-①棚倉城跡観光拠点施設整備事業
- (4)-②ARアプリ整備事業

(2)-①棚倉城跡周辺道路整備事業

(5)-①小中学生の認識向上推進事業

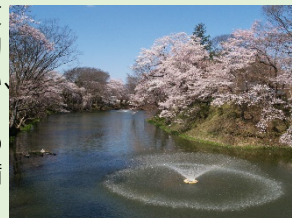
小中学生に本町の歴史や文化などに関する知識を持ってもらうため、町内の小中学校と連携し、わかりやすいテキストの作成や学習会を開催する。



町の歴史等に関する学習会

(4)-①棚倉城跡観光拠点施設整備事業

来訪者に対し、文化財や歴史的建造物等の情報発信を行い、城下の街なみへの周遊性向上を図るため観光拠点施設を整備する。



多くの観光客が訪れる棚倉城跡

(1)-①棚倉城下町の歴史的建造物調査事業

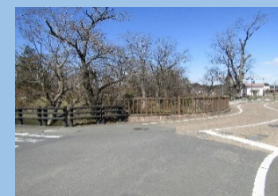
歴史的建造物の保存・活用を推進するため、建造物の構造や建築年次等を調査し、歴史的風致形成建造物の候補となる建造物の抽出を行う。



歴史的風致形成
建造物候補の建造物

(2)-①棚倉城跡周辺道路整備事業

秋まつりのルートとなる棚倉城跡周辺の道路の美装化を実施し、歴史的風致の活動や周辺の環境と調和した市街地を形成する。



棚倉城跡周辺の道路

(2)-③馬場都々古別神社門前環境整備事業

棚倉町の歴史上重要な場所である、馬場都々古別神社の門前地区の道路や水路の環境整備、街歩き拠点の整備を行う。



馬場都々古別神社の
門前地区

(3)-②民俗芸能団体の活動支援事業

民俗芸能の継承に取り組んでいる団体に対し、学識経験者の助言を得ながら活動費の補助等の支援を行う。



八槻都々古別神社御田植